

質問に対する回答について
工事名) 山形自動車道 関沢橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	【金抜設計書 8-(3) 鉄筋T】 雁戸橋のRC巻立て工について、図面の数量総括表では鉄筋径が D16～D25 と記載されていますが、P5 橋脚の配筋図で D32-3.692 t が計上されています。数量総括表の記載ミスと思われますが、ご教示ください。	各橋脚の補強配筋図に基づき必要な数量にて計上してください。
2	【金抜設計書 17-(18) 耐震補強用コンクリート表面処理工】 数量 425m ² には、関沢橋上り線 P1-73.3m ² 、関沢橋下り線 P1-44.9m ² が含まれていないと思われます。ご確認をお願いします。	該当箇所については、断面修復工施工後にRC巻立て工の施工を行うため、耐震補強用コンクリート表面処理工の数量は計上しておりません。
3	【金抜設計書 特-(7) 仮設防護柵工】 仮設防護柵Bのリース品は、図面等より 50m×5ヶ月 = 250m・月と考えていますが、特記仕様書 22-19-3 では「存置期間：約 12ヶ月」と記載されています。ご確認をお願いします。	存置期間 12ヶ月までをリース品としておりますので、12か月未満のものについては仮設防護柵工Bとして費用を計上してください。
4	【特記仕様書 6-1 工事用地等の確保】 借地に関して、「おおさと高架下」は有償と記載されていますが、借地費用は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	借地費については諸経費の中に含まれているため、設計変更は行いません。